



## 「教育」とは□□□です

1年学年主任 青山 顕紹

昨年度の話である。県教育委員会から、教員免許状の更新のため、各教員が持つ教員免許状の写しを提出するよう言われた。我々教員は、普段、教員免許状を持ち歩くことはほとんどなく、特に私の場合、教員になって16年間自分の教員免許状というものを目撃したこともなかった。あわてて家を探したが見つからず、再発行も覚悟したが、それでもと思い、実家に連絡をして探してもらったところ、何度目かの引越しの際に、実家に送った荷物の山の中からそれは発見された。実家から送られてきた教員免許状は、大学の卒業証書とともに、黒い筒の中に入れており、十数年ぶりに自分の免許状と証書を見たとき、なんとも言えぬ感情と記憶が沸き上がって懐かしくなった。

私が大学を卒業する年、数学の授業中に、ある先生から聞いた生涯忘れえぬ一言がある。それは「教育はロマンです」という一言だ。数学者然としたその先生の話が珍しく脱線し、語られたその言葉の真意は、当時は勿論だが、実のところ今でもはっきりとは理解していない。ただ、卒業し、教職に関わるであろう学生に向かって、熱く語られるその先生の言葉は、教育に携わる者の「心意気」と「情熱」を伝えるには、十分であったように思う。

それから数年後、私がこの島根県で教員となった1年目、この先生と教育センターというところで偶然再会することになる。その先生は、新たに教職についた教員に対する研修会での講師として呼ばれていた。その時も大学生のときに先生から聞いた言葉は、しっかりと心に刻んではいたが、当時一学生であった私のことなど覚えてはおられないだろうと、挨拶にも行かず、研修室で昼飯を食べているとき、その先生から呼び出しがかかった。驚いて講師控室に行くと、先生は懐かしそうに「青山君、頑張っていますか？」と声をかけて下さった。「はい、頑張っています」と答えたのだが、その問いかけは、16年経った今でも時々鮮明に蘇ってくる。

その先生が今どうされているのか分からない。おそらくこれから先、再会することもないと思われる。また、先生から教えていただいた多くの数学は、今はほとんど使ってはいない。しかし、あの時伝えていただいた一言に込められたエネルギーは、16年経った今も、教員としての私への問いかけとして確実に生きている。「明日からまた頑張ろう」そう思える出来事であった。

## 「校歌に感動！」

野球部部长 本間英之

7月15日に開幕した第91回全国高等学校野球選手権島根大会は、雨天のため大会の日程が順延され、予定されていた17日第3試合14時開始から、19日の第1試合8時開始に変更されました。14日から4泊の予定でしたが、5泊を余儀なくされた上に、試合前日の5泊目は、宿泊先の都合で選手と私が同室、監督とマネージャーは別の宿舎という状況が起きました。そんな中で選手のコンディションとモチベーションの維持を最優先し、練習会場の確保に連絡を取ると、どこの学校も本校の事情をくんで下さり、こころよく練習会場を提供していただきました。迎えた出雲西高戦は、昨年逆転負けを許した相手。リベンジを果たすべく、気持ちを前面に押し出して試合に臨みました。序盤から主導権を握ることができ、初回こそ1点を失いましたが、田中勝士と宇野慎悟のバッテリーが要所をしめ、9回裏二死満塁の場面は、出雲西のライト前ヒットを金坂恵太が、見事なホームへの返球で二塁ランナーを刺し、8-3で逃げ切ることができました。選手・保護者・部長にとっては初めての校歌です。



不慣れなため、決してうまいとはいえ校歌でしたが、歌っている選手の顔を見ていると「4年かかったなあ」などと色々な想いがこみ上げてきて、途中からちゃんと歌えなくなりました。

「歌っていて泣きそうになった」という選手もいたようです。次こそはちゃんと歌おうと挑んだ安来高戦は一進一退のシーソーゲーム。パソコンで速報を気にされていた人も球場で応援している人も息詰る内容のゲームでした。大和亮介の見事なホームへの返球で9回サヨナラのピンチを乗り切りましたが、残念ながら、6-7延長10回サヨナラ負けという結果に終わりました。「校歌を歌う」ことが目的ではありませんが、その素晴らしさを知り、いつの日か甲子園で歌いたいという大きな夢の一步を踏み出すことができた大会だったように思います。いつかその夢を実現で

きるよう、この想いを我々が引き継いでいかなければならないという思いを強くしました。

皆様には、支援いただき本当にありがとうございました。いつか、その日が来るまで、精進していく所存ですので、今後とも応援よろしくお願い申し上げます。



## 全国簿記コンクールを終えて

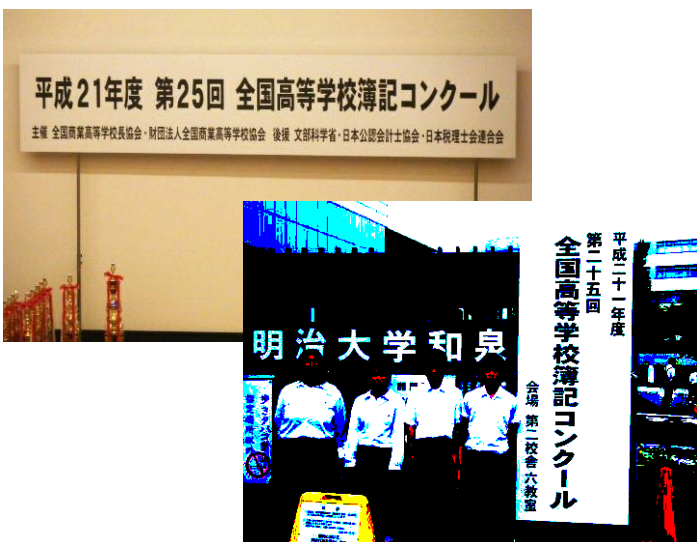
### 3年商業科 森未菜美

私にとって、簿記コンクールに出場するという事は、一つの目標でした。それを達成し、全国大会にまで出場することができたので、とても嬉しく、本当に良い経験になったと思います。

2年の時から、授業や放課後などの時間を使って、たくさん勉強してきました。先生方にもいろいろと協力してもらい、他のメンバーにもたくさん助けられました。周りの支えがあったから頑張ることができたので、みんなにはとても感謝しています。

県大会では緊張してしまい、思うように点数を伸ばすことができなくて悔しい思いをしました。全国大会では、昨年の順位よりも上にいきたいと思いながら挑みましたが、ここでも点数を伸ばすことができませんでした。しかし、最後まで精一杯やってきたので悔いは残りませんでした。

これから簿記コンクールに出る人は、もっと上を目指して、頑張ってもらいたいです。



## 1年生 心と性の健康相談事業

### 保健部

6月29日(月)に、隠岐病院助産師の古川みね先生、中尾あずさ先生をお招きし「みんなで生と性について考える」という演題で、1年生対象の講演会を開催しました。

男女それぞれの心と体のしくみについての話をはじめとして、様々なお話をさせていただきました。具体的なデータや写真をもとに、正しい情報、知識を詳しく教えていただくことができました。中でも、胎内の赤ちゃんのエコー写真に感動したという生徒は多く、自分たち自身もそのような過程を経て36億分の1の確率で生まれてきたことに、改めて驚きの気持ちを持った様子でした。そして、大変な思いをして生んでくれたことへの感謝の気持ちを持ったという感想も多く見られました。

古川先生の言葉の中に、「『性』とは『心が生きる』こと」という言葉がありましたが、一人一人が自分の身近な問題として「性」をとらえ、「心が生きる」ようなあり方を改めて考え直すよい機会となったと思います。これから、部活動、進路、友人関係と、様々なことで悩むこともあると思いますが、その度に自分の心に向き合い、成長できる自分へと一歩踏み出せることを願っています。

### ～生徒の感想より～

●妊娠することが36億分の1の確率なら、産まれてくることは……と考えたら、自分ってすごい確率で産まれてきたんだなあと感じました。

●赤ちゃんがお腹の中の写真を見て、感動しました。命はすごいと思いました。今も、悩みはたくさんあるけど、これからもたくさんでてくると思います。その時は、その場にあった対処をしたいと思います。それで、「生」や「性」と向き合っていけたらいいと思いました。これからは、正しい知識を身に付けて、人とうまく付き合っていきたいです。いい勉強になってよかったです。

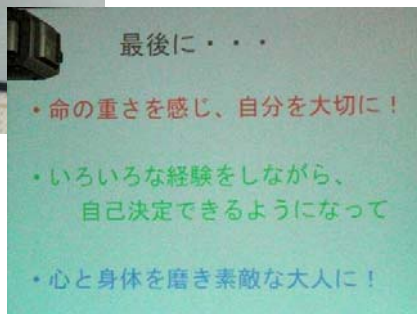
●赤ちゃんが産まれてきた時の写真は、お父さんからもお母さんからも祝福された感じの雰囲気です。自分が産まれた時もこんな感じだったのかなあと思いました。

●性について悩んでいるのは自分だけじゃなく、みんなも男女区別なく悩んでいるんだなと思いました。男子と女子では悩んでいる内容が結構違って、勉強になりました。

●生きていくうえで当たり前についてくることを、もっと正しい知識をもってわかりあえたらいいな、と思いました。人それぞれ違う生があるように、男女それぞれの違う性を学び理解し、未来は認めあえたパートナーと人生を歩んでいけたらいいな、と思いました。生きていく生も、心を生かす性もどちらも大切だからどちらも大切にしていきたいです。

●今日の話聞いて、自分の心と体について、もう一度見直すべきだと思いました。今まで異性の心や体について全然知らなかったけれど、今日の授業で、たくさんのことを学びました。まず一つは、自分のことだけでなく、相手のことも考えて行動できるようになることが大切だということです。2つ目は、性についてです。今までの自分は、性について、本当の情報かどうか正しい知識かどうか分からない言葉を信じたりすることがあったけれど、気安くそのような言葉を使わないように心がけたいです。

●この講演をきいて今まで知らなかったことをたくさん知ることができました。情報はたくさんあるけど、助産師さんの正しい情報を教えてもらうことができよかったです。これからの行動を考えるようになると思います。思春期だから悩むこともいっぱいあるけどちゃんと向き合って解決できるようになればいいなあと思います。



## 1 学期 球技大会を振り返って

体育科 佐藤 剛



今年度の1学期球技大会が7月9日(木)に行われました。競技種目は事前アンケートで男女とも屋外種目はサッカー、屋内種目バスケットに決定しました。6月の後半くらいから体育の授業などを使って練習をしていました。

試合当日はあいにくの雨で屋外種目のサッカー、男子は雨天練習場でのミニサッカー、女子は武道場でソフトバレーボールを使ったサッカーになりました。

バスケット、サッカーともに白熱した試合が多く、準決勝、決勝戦ではレベルの高い試合が繰り広げられました。結果はバスケ

ットは男女とも2Sが優勝、サッカーは男子が3S、女子は3Aが優勝しました。

当日、蒸し暑かったせいか足が痙攣する選手が続出しましたが、一生懸命がんばっている姿がとても印象的でした。全体を通して大きな怪我もなく終わることができました。3年生にとっては最後の球技大会になりましたが思い出に残る球技大会になったと思います。

## 芸術鑑賞

総務部

7月15日(水)に本校体育館にて芸術鑑賞を行いました。

今回は松江を中心に活躍しておられる女声コーラスグループ、プラバ・ミューズコールをお招きして1時間の演奏会を行いました。

プログラムは本校校歌から始まり、「君は薔薇より美しい」「恋のパカンス」「ずいずいずっころばし」など耳にしたことがあり親しみのある曲の合唱や、プラバ・ミューズコールに同行していただいたフルート奏者：野津雄太さんの演奏など、聴いていて非常に楽しむことができあつという間の1時間でした。



～生徒の感想より～

●今日の芸術鑑賞を聴いて、いつもはこういう機会はあまりないので、とても新鮮に感じました。女声だけのコーラスはとてもきれいで、きれいなだけではなく力強さや迫力もあって感動しました。

●私は音楽のことをまったく知らないので詳しくはわからないけど、初めて生のコーラスを間近で聴いてとても感動しました。同じ女性であるのに、こんなにも声が違うんだと思いました。

●今日の芸術鑑賞ではとてもきれいな歌声で自分にはないものなのでとてもすごいと思いました。学園祭も近づいてきて、合唱コンクールの話をすることが増えてきました。今日のコンサートのようにみんなが団結して楽しく歌えたらいいと思います。ソロ

でオペラも聴かせてもらいましたが、オペラを生の歌声で聴くのは初めてでその迫力のすごさに鳥肌が立ちました。たった1人だけなのにあんなに大きい声できれいな声が出てすごいと思いました。また、フルートも生で聴けて音楽に無縁の私にとって良い経験になりました。音楽についての知識はまったくないので、どこがどんな風にすごいかはわからないけど、とてもきれいな音色に癒された気持ちになりました。

## <山田のひとりごと 7月>

### 再び悩む…クロマツのこと

中村中学校に赴任のあいさつに行ったときに、小学校前のクロマツを見て感激しました(写真)。



このような立派なクロマツが未だ生育しているのだ!!・・・と。「唐松」と標識にありました。「かつてこのあたりに多かったクロマツ防風林の生き残りと聞いていますよ」と、校長室に清掃に来てくれる2年生のAさんが教えてくれました。

最近、エコツーリズムということばをよく耳にします。大きな樹を巡る旅もこの類で、結構人気があるそうです。島後では、八百杉、カブラ杉、乳房杉に代表されるスギの巨木が有名ですが、旧西郷町の「町の木」であるクロマツも立派なものが多いです。なかでも春日神社のクロマツ群は有名ですね。

かつて、あちこちの神社やお寺にクロマツの巨木が見られました。しかし、昭和40年代後半から松枯れが進みました。私のふるさとの島根半島でもすっかり姿を消しました。町の名勝である潜戸からも、我が家から見る山々からも、アカマツやクロマツの林は姿を消しました。涙が出そうでしたね。防除のための薬剤空中散布も焼け石に水でした。出雲平野の築地松も、平田高校に勤務をしていたときに生徒と調査をしましたが、危機的状況でした。

3年前に島後で全国生物教育会の現地研修を行った際に驚きました。クロマツがまだ青々と元気だったのです。「中村や布施のクロマツ林は県内で残された最後のクロマツの美林だ」と胸が

高鳴りました。しかしながら、那久岬では一部に松枯れが見られ、悪い予感もしました。

今年になってあちこち見てますが、残念ながらこの予感の的中していました。黒島灯台や中村の山々でも、フェリーから見る津戸や蛸木の島々でも悲しいかな、進んでいました。

大陸からの酸性雨で樹勢が弱ってきたところに、マツノマダラカミキリが宿主となるマツノザイセンチュウが入り込んできたのが原因であると私は理解しています。体力の弱っているときに風邪を引きやすいのと同じですね。防除のための薬剤地上散布が行われていますが、効果を祈る思いです・・・。

「唐松」がいつまでも中村の生徒たちを見守ってくれることを願っています。

## 平成21年度 尼寺原祭のご案内

今年の寺原祭テーマは、以下のように決定致しました。

**[愛]~尼寺原からつながる絆 伝えよう感謝の心を~**

このテーマのもと、執行部が中心となって学園祭に向けた準備を進めております。例年に負けない学園祭にしようと思気込んでおりますので、ぜひ保護者の皆様、地域の皆様など多くの方々にお越し頂きますようご案内申し上げます。

8月28日(金)文化祭	8月29日(土)体育祭
<ul style="list-style-type: none"><li>吹奏楽部演奏</li><li>合唱コンクール</li><li>クラス出し物</li><li>文化部・授業作品展示</li><li>バンド演奏</li><li>家庭クラブ喫茶店</li><li>P T A主催模擬店</li><li>島根大学との連携事業</li><li>尼寺原教育フォーラム</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>各種競技(午前)</li><li>応援合戦(午後)</li><li>各種競技(〃)</li><li>フィナーレ</li></ul> <p>※雨天の場合は30日へ順延 予定</p>

### ~編集後記~

先日の芸術鑑賞は、生徒たちだけでなく、演奏していただいた方々にも大変好評でありました。演奏後、「生徒の聞く態度に感動した」と絶賛していただきました。また、芸術鑑賞は、広報無線で一般の方にもご案内しました。今後もさまざまな学校行事に保護者、地域の方に参加していただけるよう工夫していこうと思います。8月末の学園祭には、ぜひご来校いただきまして、生徒の活躍ぶりを見ていただければ喜びます。